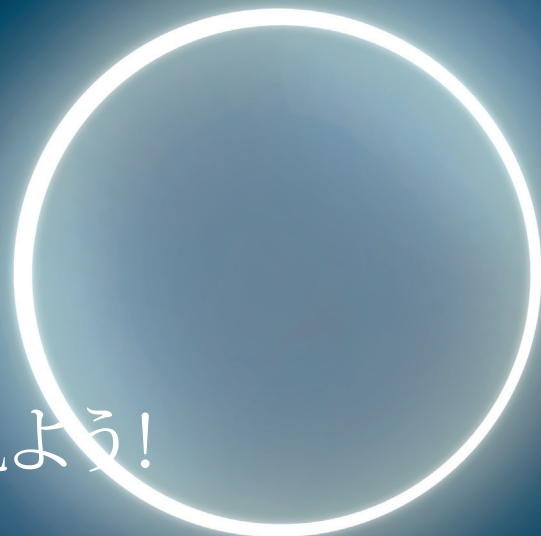


日本列島各地で 観測のチャンス!!

2012年5月21日(月)朝

「金環日食」を見よう!

CE DIN規格に準拠した安心の太陽観察用遮光板
フィルター部分が広く、快適に観察できます



「しゃ」光板(太陽観察用)

6040000 YSC-2 ￥800 (税込¥840)

6040100 YSC-2(10個組) ￥8,000 (税込¥8,400)

フィルターガラスには遮光能力の高い素材を採用、安心して太陽観察ができます。
本体枠の材質は衝撃に強いポリカーボネートを採用、落としても破損しにくく安心です。

大 き さ : 160(W)×77.5(D)×15(t)mm
フィルター部 : ガラス製(CE DIN規格 EN169 しゃ光度番号13:JIS T8141同等)
遮光能力

可視光透過率	紫外線透過率(最大)	赤外透過率(最大)
最大:0.0012%	313nm:0.000076%	近赤外:0.014%
最小:0.00044%	365nm:0.000076%	中赤外:0.060%

枠 部 分 : ポリカーボネート製

※外観が一部変更になる場合があります。
※吊りひもは付属していません。



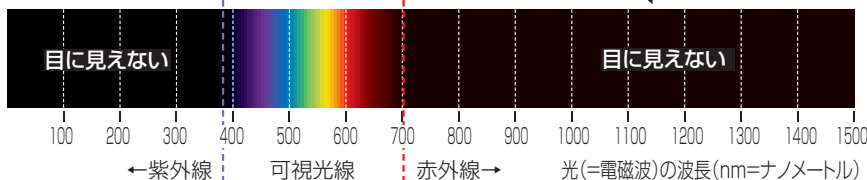
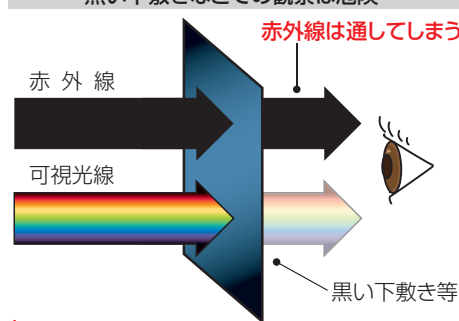
観察の手引き付!

注意! 信頼できる遮光板で観察しましょう!

太陽はたいへん強い光と熱を発しているため、正しい方法で観察しないと目に障害を残すことがあります。太陽の光のうち、人間に影響を与える主なものは「紫外線」「可視光線」「赤外線」の3つです。目で感じられる可視光線と違い、紫外線と赤外線は目に見えません。特に可視光線は遮っても赤外線は容易に通ってしまう物質は多く(黒い下敷き、現像済みフィルム、写真用NDフィルタなど)、まぶしく感じないからといって太陽観察に使用すると、痛みも自覚もないまま目にダメージを与える可能性があります。

様々な遮光板が市販されていますが、赤外線が充分弱められているかは見た目ではわからないため、きちんとした規格に準拠しているものや、紫外線、可視光線、赤外線の減光率がデータとして明記されている製品を選ぶことが大切です。

黒い下敷きなどでの観察は危険



★お問い合わせ・お申し込みは下記の代理店へどうぞ

※本パンフレットの表示価格は、平成24年1月現在のメーカー希望販売価格です。

For the next ?
株式会社 ヤガミ

代理店・サービスのゆきとどいた技術と信用の店

本 社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目2番29号
TEL (052) 951-9251 FAX (052) 951-6454
東 京 支 店 〒114-0024 東京都北区西ヶ原1丁目9番1号
TEL (03) 3915-2221 FAX (03) 3917-2221
大 阪 支 店 〒547-0035 大阪市平野区西脇3丁目3番2号
TEL (06) 6702-9991 FAX (06) 6702-9522
福 岡 営 業 所 〒812-0007 福岡市博多区東比恵4丁目5番7号
TEL (092) 471-1477 FAX (092) 471-0237